

事業名	平成 28 年度国際発信力強化推進事業	
活動 形 態	開催場所	中能登町、輪島市、穴水町、能登町、珠洲市、七尾市、志賀町、宝達志水町、羽咋市
	活動人数	13 名
	期間	平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日
活動概要	<p>能登をテーマとした留学生と日本人学生によるスタディ・ツアーの実施などを通じ、能登の魅力を国際的に発信するとともに、能登の文化の国際的な理解促進に取り組んだ。</p> <p>&lt;いしかわ情報書府学 in 能登&gt;  日 程：平成 28 年 9 月 13 日（火）～15 日（木）  参加者：18 名（留学生・ALT（アメリカ、ガーナ、中国、ベトナム、インドネシア）9 名、日本人学生 6 人、TA・通訳・教員 3 名）  概 要：世界農業遺産「能登の里山里海」を巡るスタディ・ツアーを実施。欧米やアジアの伝統的な文化や産業、風習などと比較しながら、文化の多様性を学んだ。</p> <p>&lt;イフガオ州大学教授による能登の里山資料館の視察調査&gt;  日 程：平成 28 年 10 月 29 日（土）～31 日（月）  概 要：七尾市を舞台に開催された第 1 回アジア生物文化多様性国際会議に際し、来日されたイフガオ州大学のヴィッキー教授の能登の里山資料館の視察調査に同行し、案内等を実施。輪島漆芸美術館、珠洲焼資料館、真脇遺跡縄文館などを訪問。</p> <p>&lt;能登の農耕儀礼『あえのこと』を学ぶスタディ・ツアー&gt;  日 程：平成 28 年 12 月 4 日（日）～5 日（月）  参加者：11 名（金沢大学の研究者、大学院生、県内の ALT6 名（アメリカ、ドイツ、中国）、大学で学ぶ社会人聴講生等 5 名）  概 要：能登の農耕儀礼「あえのこと」を学ぶスタディ・ツアーを実施。ユネスコ無形文化遺産に登録された「あえのこと」を現地で見学することで、能登の精神的な風土や祭り文化を理解した。</p> <p>&lt;イフガオ里山マイスター養成プログラム総括フォーラム in 能登&gt;  日 程：平成 29 年 1 月 31 日（火）  概 要：平成 26 年から JICA 草の根事業の支援を受け実施している「イフガオ里山マイスター養成プログラム」のこれまでの成果を総括するフォーラムにおいて、能登の自然、文化等について情報発信を行った。</p>	